

申請時提出

記入例

空欄

年 月 日

湯 沢 市 長 様

補助金を活用して行いたい研究事業の
代表者のご所属とお名前をお書きください。

申請人 団体名 湯沢大学湯沢国際資源学部
代表者名 湯沢 花子 ⑨ ← 押印ください。

平成 30 年度湯沢市ゆざわジオパーク学術研究等奨励補助金交付申請書

標記のことについて下記のとおり申請します。

記

1 補助申請額	300,000 円 ※補助対象額のうち、上限額 30 万円まで です。
2 補助を受けようとする事業	湯沢市ゆざわジオパーク学術研究等奨励補助金
団体名及び 代表者名	湯沢大学湯沢国際資源学部 湯沢 花子 ※右上の申請人の部分と必ず同じご所属とお名前をお書きください。
団体の所在地	秋田県湯沢市佐竹町 0 0 0 0 ※所属大学、研究機関等の所在地をお書きください。
申請代表者住所	秋田県湯沢市佐竹町 1 2 - 3 4 コーポゆざわジオパーク 5 6 7 号室 ※代表者のご住所をお書きください。
補助対象事業の目的と効果 本研究事業ではゆざわジオパーク内の〇〇地域の□□について調査、分析を行い、△△ について明らかにすることが目的である。これらが明らかになることで、◇◇についての 理解が深まる。このことは、ゆざわジオパークの要素を構成する地質学的遺産の学術的な 裏付けとなり、その価値を上昇させることが期待できる。 ※記入例にとらわれず、自由にお書きください。	

申請時提出

事業計画の概要

1 事業費一覧

事業内訳	数量	単価	事業費	説明
交通費（航空機）	往復×2回	25,000円	100,000円	※※⇄秋田空港
宿泊費	6泊	6,000円	36,000円	3泊4日×2回 湯沢市内宿泊
レンタカー代	8日	7,500円	60,000円	湯沢市内調査のため の移動で使用
ガソリン代	150L	130円/L	19,500円	湯沢市内調査のため の移動で使用
****使用料 (★★分析)	35時間	2,000円	70,000円	☆☆の分析に使用 (××研究所の機 械を使用)
◇◇液（試薬）	1kg	50,000円	50,000円	★★分析の試薬と して使用
○×△□（書籍）	1冊	5,000円	5,000円	参考資料として
サンプル袋	100枚入り	2,000円	2,000円	試料採取用
合計			342,500	

※行を増やしても問題ありません。

※調査に自家用車等、当補助金で行う研究事業以外の目的にも使用する車で調査をする場合、ガソリン代は（実走行距離）km×37円（湯沢市の規定による）で計算してください。レンタカーの場合は実費です。

※基本的に申請時にご記入いただいた事業内訳以外での、補助金の使用はできません。申請後止むを得ず変更が生じる場合は、湯沢市役所観光・ジオパーク推進課ジオパーク推進班までご相談ください。

2 収支計画

収入	項目	金額
	湯沢市ゆざわジオパーク学 術研究等奨励補助金	300,000円
	自己資金	42,500円
	収入合計	342,500円

支出	項目	金額
	旅費	215,500 円
	★★分析費用	120,000 円
	雑費	7,000 円
	支出合計	342,500 円

※収入合計と支出合計は同じになるようにご記入ください。

※研究に関する経費の総額の 10/10 以内の補助が可能です。

- ・・・研究経費総額 300,000 円で当補助金の使用 300,000 円→研究経費総額の 10/10 の補助
- 研究経費総額 600,000 円で当補助金の使用 300,000 円→研究経費総額の 5/10 の補助

注：他団体補助金との併用はできません。ただし、同じ研究でも他団体の補助金分と明確に分けられる場合は併用が可能です。詳しくは申請前に担当にお問い合わせください。

申請時提出

様式第 1 号（第 7 条関係）

ゆざわジオパーク学術調査研究活動事業実施計画書

1. 補助調査研究活動の名称

〇〇地域に産する□□に関する××学的調査研究

※記入例にとらわれず、自由にお書きください。

2. 補助調査研究活動の目的及び内容

(1) 補助調査研究活動のテーマ

〇〇地域に産する□□の△△の解明

※記入例にとらわれず、自由にお書きください。

(2) 補助調査研究活動の目的

※可能な限り具体的にお書きください（ページ上限なし）。

(3) 補助調査研究活動の内容（具体的に）

※可能な限り具体的にお書きください（ページ上限なし）。

(4) 調査・研究の方法

ア) 調査区域、地点（地形図等を添付）

※調査地域等が分かるものを添付してください。なお調査希望地域が国立公園や天然記念物等に指定されている場合は、調査前に担当機関へ申請が必要です。わからない場合はお問い合わせください。

イ) 調査・研究方法

※可能な限り具体的にお書きください（ページ上限なし）。

ウ) 調査・研究行程（具体的行程計画表添付）

※可能な限り具体的にお書きください（ページ上限なし）。

(5) 補助調査研究活動の完了予定年月日

平成 31 年〇月〇日 ※補助金は補助金交付決定後から平成 30 年度内のみ使用できます。補助金交付額よりも研究経費が少なくなった場合は、研究事業完了後平成 30 年度内に返金していただきます。なお、調査研究完了後、平成 30 年度内に実績報告書を提出していただきます。

【湯沢市ゆざわジオパーク学術研究等奨励補助金交付要綱 第 10 条 参照】

3. 補助調査研究活動の成果の活用に関する予定

2018年〇月 ××学会で研究成果発表

2019年 学術雑誌への研究成果論文の投稿

※当補助金を活用して得られた成果は、補助調査研究活動完了の翌年度末までに、次のいずれかの方法で公開する必要があります。

- (1) 各種学会での発表
- (2) 学術誌への投稿掲載
- (3) 論文の発表
- (4) ジオパークの各種大会での発表

なお、得られた成果を活用するときは、当補助金を使用した旨をご周知ください。

併せて、当該補助対象事業完了の翌年度末までに、市民を対象とした市内で開催される講演会又は公開講座等で発表する必要があります。この発表会については後日ジオパーク推進班より連絡いたします。

【湯沢市ゆざわジオパーク学術研究等奨励補助金交付要綱 第11条2、3 参照】

申請時提出

様式第2号（第7条関係）

研究者等（補助対象事業に関わる者全て）経歴書

○代表者

氏名	湯沢 花子 ※1枚目の申請代表者名と必ず同じものをご記入ください		
生年月日	(西暦)年 ○月 ○日		
学校名又は勤務先	湯沢大学湯沢国際資源学部 ※1枚目の申請代表者ご所属と必ず同じものをご記入ください。		
住所	秋田県湯沢市佐竹町12-34 コーポゆざわジオパーク56号室 ※1枚目の申請代表者住所と必ず同じものをご記入ください。		
現在の身分	湯沢大学湯沢国際資源学部 准教授		
専門分野	××学、□□学		
論文（主要な） ※ある場合のみ	発表年	論文等題目	掲載出版物等
	掲載出版物の欄に査読の有無もご記入ください。なお、行を増やしても問題ありません。		
学会等の研究発表 ※ある場合のみ	発表年	学会等の研究発表題目	学会名
	学会名の欄に査読の有無もご記入ください。なお、行を増やしても問題ありません。		

申請時提出

○その他の研究者等

氏名	宮城 次郎		
生年月日	(西暦)年 △月 △日		
学校名又は勤務先	湯沢大学湯沢国際資源学部		
住所	秋田県湯沢市清水町5-67		
現在の身分	湯沢大学湯沢国際資源学部 修士課程1年		
専門分野	××学		
論文(主要な) ※ある場合のみ	発表年	論文等題目	掲載出版物等
	掲載出版物の欄に査読の有無もご記入ください。なお、行を増やしても問題ありません。		
学会等の研究発表 ※ある場合のみ	発表年	学会等の研究発表題目	学会名
	学会名の欄に査読の有無もご記入ください。なお、行を増やしても問題ありません。		

氏名	山形 三朗		
生年月日	(西暦)年 □月 □日		
学校名又は勤務先	湯沢大学理学部		
住所	秋田県湯沢市皆瀬8910		
現在の身分	湯沢大学理学部 博士課程2年		
専門分野	△△学		
論文(主要な) ※ある場合のみ	発表年	論文等題目	掲載出版物等
	掲載出版物の欄に査読の有無もご記入ください。なお、行を増やしても問題ありません。		
学会等の研究発表 ※ある場合のみ	発表年	学会等の研究発表題目	学会名
	学会名の欄に査読の有無もご記入ください。なお、行を増やしても問題ありません。		

※1. 研究者が多い場合は、必要に応じて2枚目以降は追加すること

2. 「現在の身分」欄には、教員の場合の職名、学生の場合の在籍、その他具体的に記入

申請時に提出が必要な書類はここまでです。